



2023年度

都市計画道路 駅前府中線・5-1

福山市 今津町三丁目及び今津町 地内

安全施設設置工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	第1回変更
	工事延長 L=326.0m 転落防止柵工 L=224m 車線分離標 N=30本	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、安全施設設置工事（都市計画道路 駅前府中線・5-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、転落防止柵設置位置について監督員と協議すること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 現場代理人の常駐義務の緩和

現場代理人の工事現場への常駐義務緩和については、一定の要件を満たすと発注者が認める場合（※）とします。

（※）一定の要件を満たすと発注者が認める場合とは発注者との連絡体制を確保した上で、次のアからエのいずれかの条件に該当する場合です。

（必要に応じ、工事打合せ簿で協議により承諾を受けていること。）

ア 現場作業着手前までの期間

イ 工事の施工が一定期間、全面的に行われていない期間

ウ 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間

エ 工事現場が完了した後、竣工検査までの期間

第7節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第8節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第9節 再生資源利用計画の現場掲示について

- ・受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

- 「第20 回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。
- ・使用するロゴは「第20 回世界パラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
 - ・「第20 回世界パラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
 - ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
 - ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
 - ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.11.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックハウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1G01 レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0105 レベル2
防止柵工	1	式			Y1G010502 レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】	1	式			Y1G01050205 レベル4
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満	4	孔			SPK23040120 00 単第0 -0001 表
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	2	m			SS000145 00 単第0 -0002 表
横断・転落防止柵 アンカーボルト固定 材料費(各種) [規]100m以上	224	m			SS000147 00 単第0 -0003 表
道路付属施設工	1	式			Y1G0107 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路付属物工					Y1G010702 レベル3
車線分離標 【車線分離標規格,施工区分,施工規模】	1	式			Y1G01070204 レベル4
車線分離標(固定式)(貼付式) 設置 高さ_800mm [規]30本以上		本			SS000095 00
構造物撤去工	30	本			単第0 -0004 表
	1	式			Y1G0124 レベル2
運搬処理工					Y1G012416 レベル3
殻運搬 【殻種別】					Y1G01241601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	0.01	m3			SPK23040152 00
殻処分 【殻種別】					単第0 -0005 表
		m3			Y1G01241602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	0.01	t			T9005 00
仮設工	1	式			Y1G0126 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G012621 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1G01262101 レベル4
交通誘導警備員B	2	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					

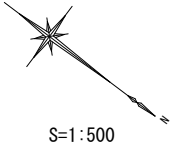
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

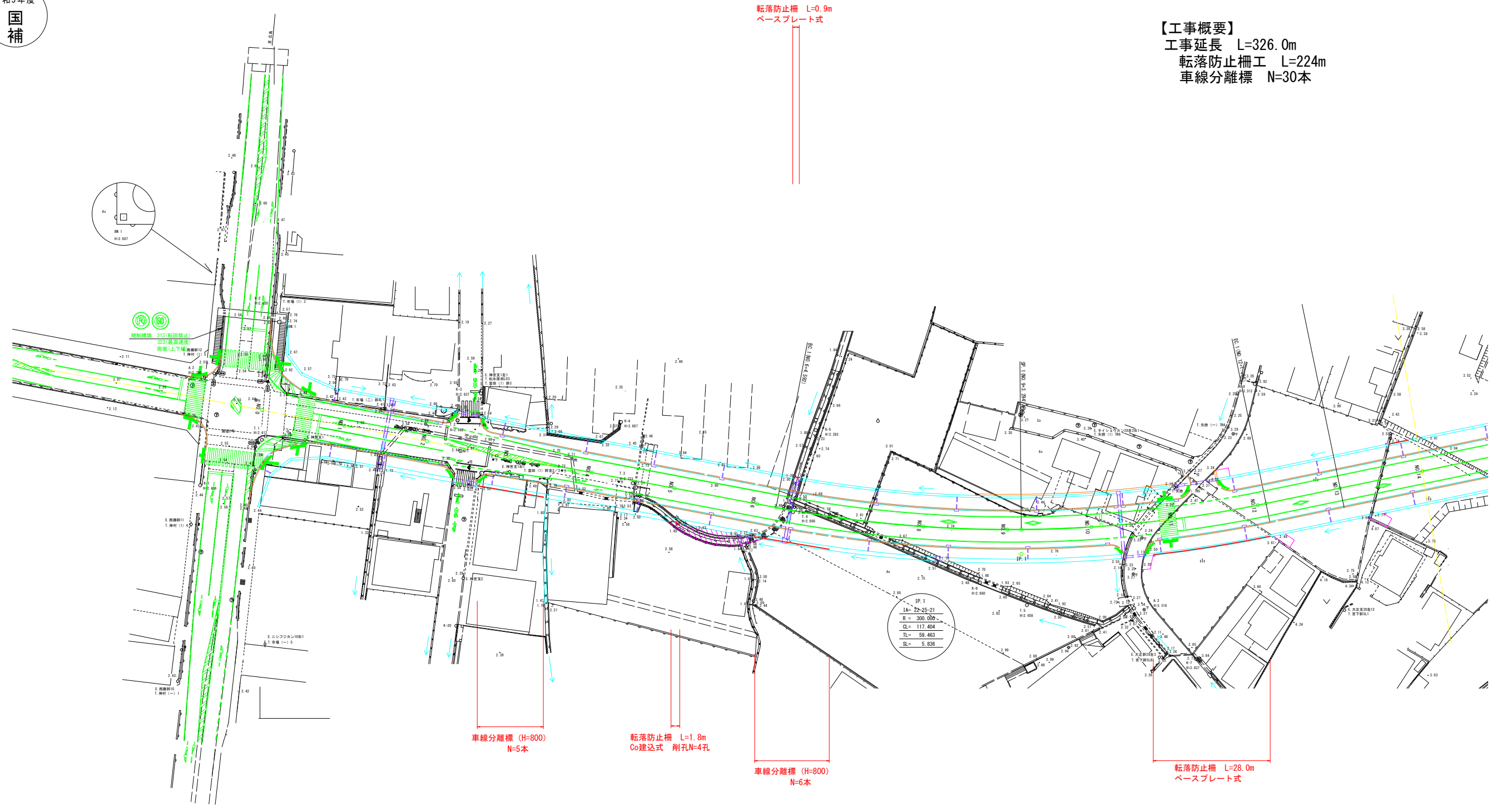
図面番号	1/4	縮尺	S=1:10,000
工種	安全施設設置工事		
種別	位置図	番号	
路線名	都市計画道路 駅前府中線・5-1		
工事箇所	福山市今津町三丁目及び今津町地内		
福山市			



図面番号	2 / 4	縮尺	1:500
工種	安全施設設置工事		
種別	平面図		
路線名	都市計画道路		
河川	駅前府中線・5-1		
工事箇所	福山市今津町三丁目及び今津町地内		
福山市			



令和5年度
国補



【工事概要】
 工事延長 L=326.0m
 転落防止柵工 L=224m
 車線分離標 N=30本

図面番号	3 / 4	縮尺	1:500
工種	安全施設設置工事		
種別	平面図		
路線名	都市計画道路 駅前府中線・5-1		
工事箇所	福山市今津町三丁目及び今津町地内		
福山市			



S:1:500

令和5年度
国補

転落防止柵 L=10.5m ベースプレート式
 転落防止柵 L=9.0m ベースプレート式
 転落防止柵 L=20.0m ベースプレート式
 転落防止柵 L=12.0m ベースプレート式
 転落防止柵 L=18.5m ベースプレート式
 転落防止柵 L=11.0m ベースプレート式
 転落防止柵 L=8.0m ベースプレート式
 転落防止柵 L=14.2m ベースプレート式
 車線分離標 (H=800) N=4本
 車線分離標 (H=800) N=2本
 車線分離標 (H=800) N=2本

小計 (路線左側)

転落防止柵	ベースプレート式	0.9+20.0+2.0+12.0+18.5 +10.5+18.5+11.0+9.0+8.0+14.2	124.6m
車線分離標	H=800, 貼付式	4+2+2	8本



車線分離標 (H=800) N=2本
 転落防止柵 L=4.3m ベースプレート式
 車線分離標 (H=800) N=2本
 転落防止柵 L=4.6m ベースプレート式
 転落防止柵 L=6.3m ベースプレート式
 転落防止柵 L=16.0m ベースプレート式
 転落防止柵 L=19.5m ベースプレート式
 車線分離標 (H=800) N=1本
 車線分離標 (H=800) N=4本
 転落防止柵 L=9.2m ベースプレート式
 転落防止柵 L=11.0m ベースプレート式

小計 (路線右側)

転落防止柵	ベースプレート式	28.0+4.3+4.6+6.3+16.0+19.5 +9.2+11.0	98.9m
転落防止柵	Co建込	1.8	1.8m
削孔	L=200, φ900	4	4孔
車線分離標	H=800, 貼付式	5+6+2+2+1+4	22本

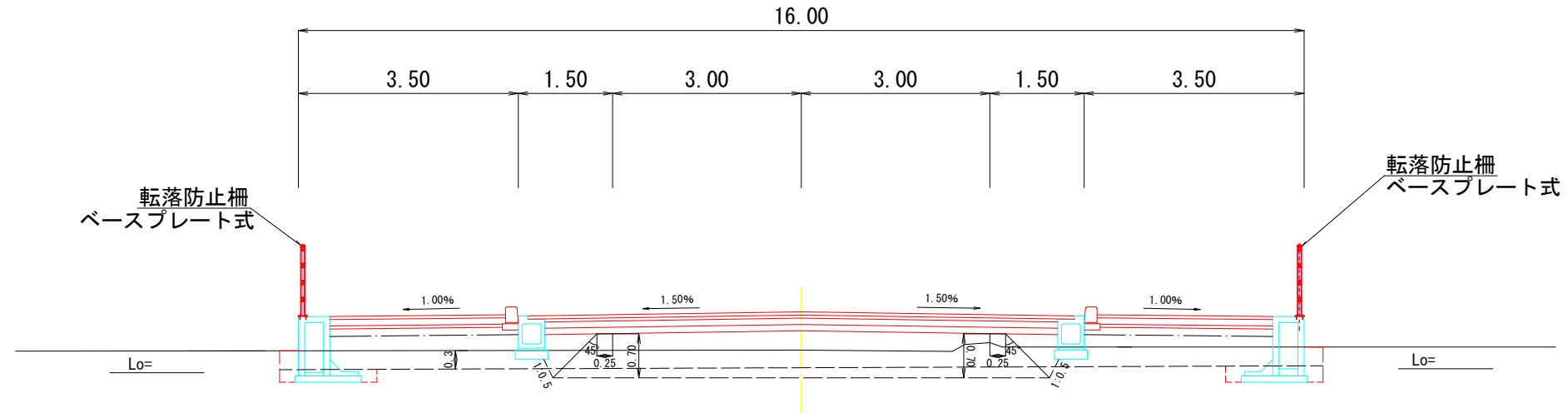
図面番号	4 / 4	縮尺	図示
工種	安全施設設置工事		
種別	標準横断面図・構造図		
路線名	都市計画道路		
河川	駅前府中線・5-1		
工事箇所	福山市今津町三丁目及び今津町地内		
福山市			

令和5年度
国補

標準横断面図

S=1:50

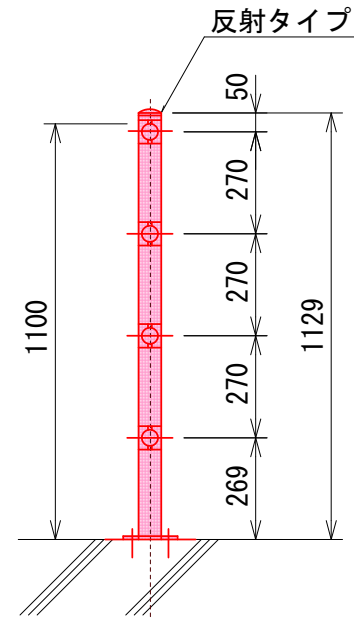
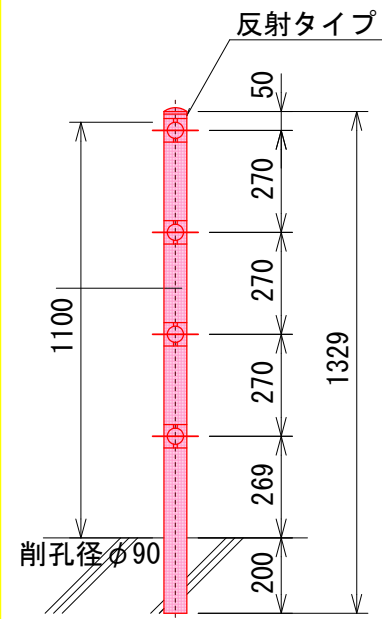
NO. 20



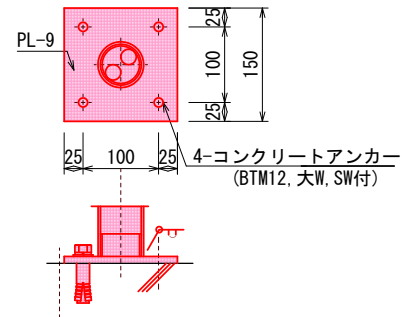
構造図

コンクリート建込(W)
S=1:10

ベースプレート式
S=1:10

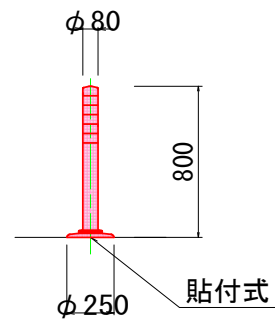


ベースプレート式詳細図
S=1:5



車線分離標
S=1:10

ラバーポールφ80×800



【数量表】

工種	種別	細別	規格	計算式	数量	計上数量	備考
道路維持	防護柵工						
		転落防止柵	ベースプレート式	124.6+98.9	223.5m	224m	
		転落防止柵	コンクリート建込	-	1.8m	2m	
		コンクリート削孔	φ90 L=200	-	4孔	4孔	
道路付属施設工	車線分離標		高さ800	8+22	30本	30本	
構造物撤去工	殻運搬	運搬距離 L=14.4km以下		$0.045 \times 0.045 \times \pi \times 0.200 \times 4$	0.005m ³	0.01m ³	
	処分費	コンクリート殻・無筋		$0.045 \times 0.045 \times \pi \times 0.200 \times 4 \times 2.35$	0.01t	0.01t	

参考図書

施工単価表

頁0 -0007

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK23040120

単第0 -0001 表

削孔径90mm以上100mm未満

削孔深さ200mm以上400mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 3.26% 労務構成比:

63.51% 材料構成比: 33.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,488.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm	1.71%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	1.01%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	38.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm, 一般用 コンクリート削孔用	29.83%		ダイヤモンドビット 110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0005 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,289.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		